

# 令和6年度 第1回学校運営委員会

第1回目の委員会では、今年度の学校運営の方針や大麻中学校区の小中一貫教育などについての説明、また、今年度の学校評価の流れや評価項目、達成するための手立てについての説明を行い、承認していただきました。

委員会の最後には、学校教育についての意見交流を行いました。たくさんのご助言、励ましの言葉をいただきました。今後の学校運営に活かしていきます。



## 委員の皆さんからいただいた意見の一部を紹介します

- ・いじめ見逃しゼロの取組は、大切なことです。いじめやけんかの見極めは、難しいと思います。お互い様のような事案もあると思うが、先生方だけで実態把握し、対応するのは、難しいことだと思います。心の教室の先生や登校サポーターが週2回入ったり、SC が来たりしているが、毎日いてほしいです。親でも先生でもない第3者の目で子どもたちの話を聞き、対応してくれる人の増員を市にお願いしたいです。
- ・努力すれば希望が叶うという体験をたくさんしてほしい。子ども達が自分で成長の種をまき、先生方がサポートし、発展した芽を出させてほしい。
- ・子どもは悩んで当然。ただ、苦しい気持ちを吐き出したり、解消したりすることは難しいことです。学校という“うわもの”ではなく、中にある“人”を大切にしてほしいです。コップ1杯、あと少しでこぼれ落ちる子はいる。そんな子を、担任だけで見取るのは難しいと思います。専門職の配置をお願いしたいです。
- ・大麻中学校で体育祭があり、クラスリレーを見ました。遅い子もいましたが、速い子が「抜かされたら俺が抜かすから大丈夫」と声をかけていました。素晴らしいと思いました。大麻西でも「ナイストライ」を合言葉にしています。そういう教育が繋がっていると思います。

江別市CSのホームページは下記のリンクです。えべつ型コミュニティースクールの情報について、知りたい方はご覧になってください。

<https://www.city.ebetsu.hokkaido.jp/site/kyouiku/46511.html>

尚、本校及び各学校の委員さんは、下記のリンクでご確認ください。

<https://www.city.ebetsu.hokkaido.jp/uploaded/attachment/68985.pdf>